



# 防災士会における「防災・減災」の取組

特定非営利活動法人 兵庫県防災士会

理事長 大石 伸雄

# 特定非営利活動法人兵庫県防災士会とは

趣旨：防災・減災の知識・技能を有する防災士が、ボランティア精神でもって、①県民に対して幅広い防災啓発活動を実施するとともに、②平時における地域防災力の向上と③災害時における支援活動に資する事業を行い、安全で安心な社会の実現に寄与する。

設立：平成24年3月19日認証  
(任意団体としては平成21年3月から活動)

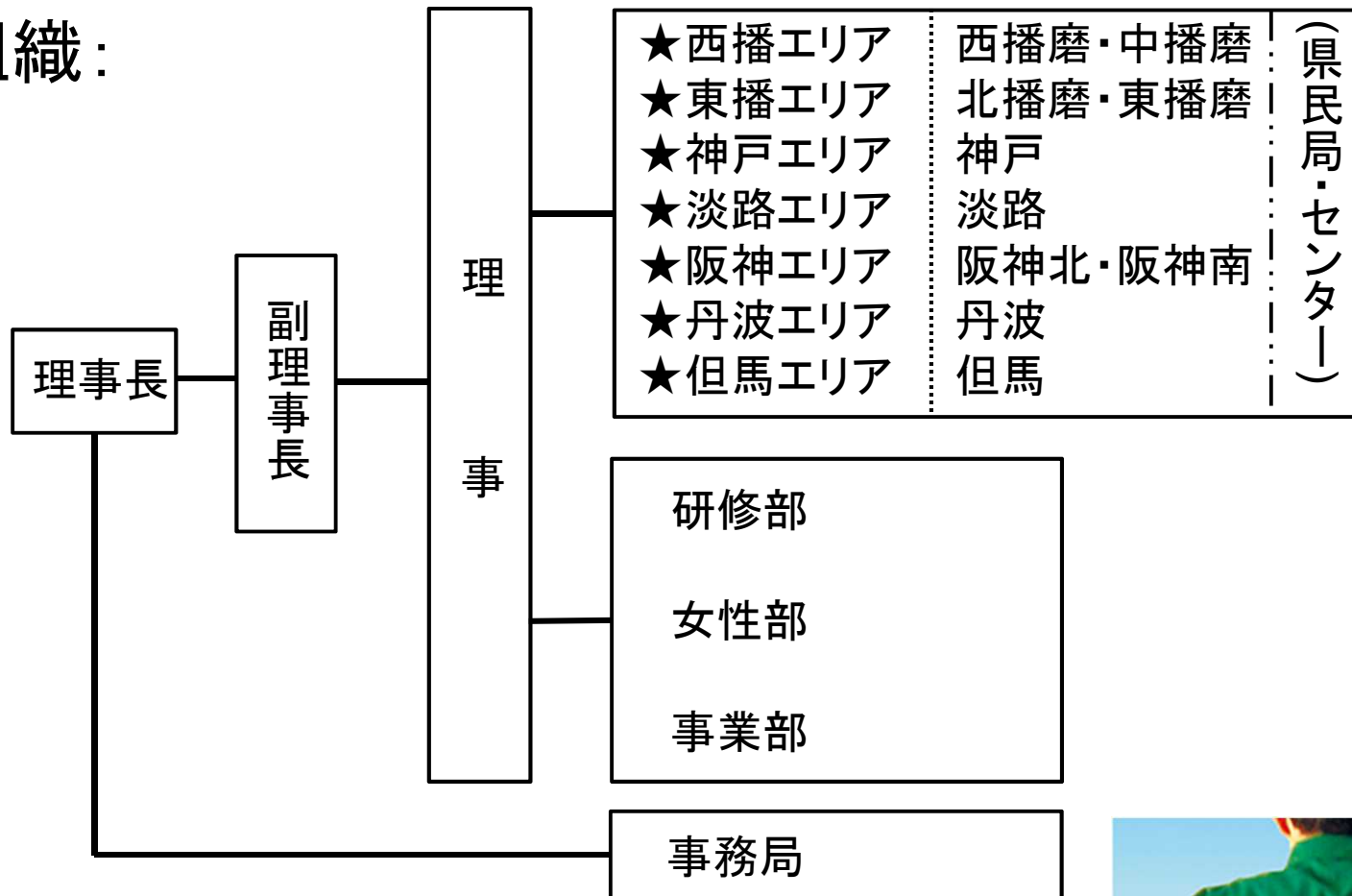
会員：315人 H26.8.31現在

活動：①地域防災力の向上に資する防災訓練、講習会等、  
②救急救命・救助力向上に資する救命講習会等  
③会員のスキルアップに資する研修等の活動  
④行政、民間団体、企業、自治会等の関連行事の参加



# 特定非営利活動法人兵庫県防災士会とは

組織：



# 兵庫県と協働での取組(1)



## ■ 防災情報活用研修会(北播磨県民局)

自主防災組織でもCGハザードマップ等防災情報を的確に活用できるようにパソコン研修を開催。

日時:6月5日(木)~15日(日)

全16回

場所:西脇市総合市民センター、  
三木市立市民活動センター

参加:自主防災組織会長等 約300人

内容:パソコンを活用した防災情報取得の実習操作



# 兵庫県と協働での取組(2)



## ■ 東播磨ジュニア防災スクール(東播磨県民局)

東播磨地域の親子を対象に、消火体験・煙避難体験、地震体験のほか、非常食の試食や避難所作り、ゲームなど楽しみながら防災を学ぶ

実施日: 7月26日(土)・27日(日)

場所: 明石市防災センター

参加: 東播磨地域の親子  
約100人



# 兵庫県と協働での取組(3)



## ■ 自主防災組織ワークショップ等支援事業 (ひょうご安全の日推進県民会議・復興支援課)

防災士会と地域が連携して各地で防災ワークショップ・防災訓練を実施  
〔主な派遣内容〕

- 防災訓練 避難誘導・初期消火・救出救助等
- 救命講習 簡易応急手当・心肺蘇生法・AED操作・搬送法等
- 防災講義 自主防災組織の役割・災害の教訓・家具転倒防止等
- 防災体験セミナー 避難所体験・非常持出品体験等
- ぼうさい教室 ぼうさいダック・QQ体操・おりがみ食器等
- 防災まちあるき・マップづくり
- 災害図上訓練(DIG)、避難所運営ゲーム(HUG)、災害対応ゲーム「クロスロード」
- 防災パネル展示

# 兵庫県と協働での取組(4)



## ■ 第6回防災士シンポジウム in HYOGO

地域における防災士の役割を考えるシンポジウムを県「減災」フォーラムと合同で開催、自主防災組織との連携について討議

日時：平成27年1月31日(土)

展示) 12:30~

開演) 13:30~

場所：兵庫県公館

参加：防災士・自主防災組織関係者、県民



# 具体的な活動例



## ○防災研修会・講演会への講師派遣



(自主防災組織向け防災講演) (消防団研修会での講演) (小学校教職員向け防災講習)

## ○防災訓練の指導



(円山川での水防訓練) (消防団と協力で放水訓練指導) (施設等での心肺蘇生法講習)



# 具体的な活動例



## ○防災ワークショップの実施



(防災まち歩き)



(防災マップづくり)



(避難所設置運営図上訓練)

## ○子ども向けの防災啓発



(防災ジュニアチーム研修会)



(クロスロード体験)



(各種イベントでの啓発)

# 具体的な活動例



## ○行政の総合防災訓練での指導等



(姫路市総合防災訓練)



(加古川市総合防災訓練)



(県合同防災訓練での啓発)

## ○よろず防災相談室 (ひょうご安全の日推進事業共同事業助成)



(阪急園田駅ビル空き店舗を活用)



(防災・減災に関する展示)



(防災士が常駐して相談対応)